

- ① 開催年月日 令和6年1月25日 14:00～16:00
② 開催場所 宇治商工会議所(京都府宇治市宇治琵琶45番地の13)議員講話室
③ 委員の出席 委員総数 7名
出席委員数 7名
放送事業者側出席者名 局次長

④ 議題

(1) 以心伝心 水曜日 防災特集コーナー

(2) 報告事項

年末年始特別番組構成について
宇治市探検 新企画「レッツ多文化共生！」の展開について
2月3日の特別番組「久御山町青少年の主張発表会」について

- ⑤ 議事の概要 実際に見聞きした被災地の経験などを織り交ぜ、話に説得力を感じた。
通常の放送やCMなどでもの防災のテーマで番組作りを試みては。
などの意見が多数出された。

⑥ 審議内容

局次長 今回審議して頂く内容は、以心伝心888の番組内にて阪神淡路大震災が発生した1月17日に合わせて災害・防災について特集した内容です。
災害時、特に地震発生時に取るべき行動や注意点、コミュニティ放送の災害時の役割の他、元日に能登半島を襲った地震の事についても触れました。
サイマル放送でメッセージを頂いていた石川県にお住いのリスナーの方からも聞き取りをして、現地の様子を伝えました。

～同録～

委員 被災地からのメッセージは心打たれる内容でした。

委員 実際に体験された被災地の経験などを織り交ぜ、話に説得力を感じた。

委員 当時の様子や、実際被災されたお話により、震災がとても身近に感じることができ、話される言葉1つ1つに色々な想いがあり心に響きました。災害の恐ろしさが強く伝わりました。

委員 状況的に難しいと思いますが、実際電話でお話できればより臨場感が出たかもしれませんね。

委員長 地域の昔の出来事や災害など、振り返り伝えていくことは、コミュニティ放送局だからこそできる大変意義のあることだと思います。

委員 色んな視点で防災、災害について発信できると思うので、今回だけではなく、通常の放送やCMなど企画してみてもどうでしょうか。

委員 放送局側から発信ばかりではなく、リスナーや地域の人に寄り添い、必要とされる情報も意識し、番組に反映していく事も必要ではないでしょうか。

委員 防災、災害に関係する団体や研究機関と日ごろから連携を図り、防災に関する情報発信、

発災時の情報発信に役立つ体制を作れるように備えてください。